

事業評価シート【新規事業-1】

事業名	中小企業信用保証料助成金交付事業			基本計画	章	5	総合戦略	基本目標	
事業コード					節	4		施策の方向	
課係名	商工観光課振興係	内線			項	1		施策	
担当者氏名	職名				細項目	3		整理番号	

事業概要 新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中小企業者等が、千葉県中小企業振興資金融資制度を利用する際の負担軽減を図るため、千葉県信用保証協会に支払う信用保証料を助成する。

現在の課題や市民要望など 茂原市中小企業融資制度においてはセーフティネット保証が無いため、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中小企業者等から資金繰りに対する援助が求められている。

事業目的 千葉県中小企業振興資金融資制度をセーフティネット4号、5号、危機関連保証のいずれかの認定を受けたうえで利用している市内に事業所を有し1年以上同一事業を継続して営んでいる者、個人にあつては市内に主たる事業所を有する者又は1年以上住所を有している者からの申請により信用保証料を助成する。

個別取組 ① 信用保証料を100%助成する。(上限50万円) ②
③ ④

事業による改善・変更点 ① 信用保証料を助成することで中小企業者等の融資利用を円滑化する。 ②
③ ④

事業対象 個人・世帯 団体(民間) 団体(公共) 内部管理 その他 ()

内容 ① 県の融資制度を利用する中小企業者等 ②
③ ④

業務形態 全部委託 一部委託 直営 負担金・交付金 その他 ()

内容 ① ②
③ ④

支出根拠 有 無 法令要綱等名称 ① ②
③ ④

事業継続 単年度 複数年度:無期
 複数年度:有期[始期 ~ 終期] 後年度負担 有 無
内容

事業費の積算	2年度	信用保証料500千円×5件/月×10月 =25,000千円 ※信用保証料500千円は上限額 ※融資額30,000千円超を5件/月と想定 ※融資額30,000千円未達は国の新制度利用を想定 ※6月以降の10月を積算	事業費	25,000	事務スケジュール	年月	内容
			国	県		2.6	補正予算成立
	市		債	随時		交付申請受理	
	その他					交付決定	
	一般財源		25,000			交付	
	事業費						
	国		県				
	市		債				
	その他						
	一般財源		0				
事業費							
国	県						
市	債						
その他							
一般財源	0						

経費節減効果 有 無 節減効果の内容
金額 千円

主要指標	指標の種類		計算方法	目標(推計)値		
	名称			2年度	年度	年度
■ 活動指標	①	市内金融機関への周知		12機関		
	②					
■ 成果指標	①	助成件数	5件/月×10月	50件		
	②					

事業評価シート【新規事業-2】

項目別評価	1. 実施主体・目的の妥当性		<ul style="list-style-type: none"> 自治体が関与すべき事業か。民間で実施できないか。 総合計画における目的に合致するか。課題解決に結びつくのか。
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 妥当である B. 改善する余地がある C. 妥当ではない	中小企業等において、新型コロナウイルス感染症の影響により売上高等が減少し、資金繰りが悪化している。中小企業者等の事業継続のため、資金繰りの円滑化の支援が必要である。
	2. 事業の有効性		<ul style="list-style-type: none"> 意図した成果は確実に得られるか。 類似の目的を持つ事業はないか。
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 有効である B. 改善の余地がある C. 有効ではない	市だけでなく、県の融資制度に対しても助成することにより、中小企業者等の資金繰りを支援することができる。
	3. 事業の効率性		<ul style="list-style-type: none"> 成果を維持したまま費用を削減する余地はあるのか。 将来的なコストの増加・増大の要因はあるか。
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	B	A. 効率的である B. 改善の余地がある C. 効率的ではない	新型コロナウイルス感染症の終息がみえてこない中で、将来的な見込みが立たない。
	4. 緊急性		<ul style="list-style-type: none"> 今実施しなければならない理由。 実施しない場合の問題点。
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. すぐに実施する必要有 B. 2~3年後に実施する必要有 C. すぐに実施する必要はない	現在、新型コロナウイルス感染症の影響により売上等の減少を受けている中小企業者等が増加の一途をたどっている。
5. 市民要望・公平性		<ul style="list-style-type: none"> どのような市民要望があるのか。 受益者負担は適正か。 公平性の点から受益の偏り(特定の地域や個人等)はないか。 	
評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)	
B	A. 多くの市民要望有 B. 一部地域・団体等の要望有 C. 要望はない	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中小企業者等が対象である。	
6. 同規模他市・周辺市町村の状況		<ul style="list-style-type: none"> ほとんどの自治体で実施、同規模以上の自治体は実施、ほとんど実施していないが先進的な取り組みであるなど、具体的に記述 	
他の自治体より早い取り組みである。			

総合評価	■実施計画における位置づけ、財政状況による実現性	
	評価	◎評価理由
	A	A. 実施 B. 一部実施 C. 実施しない 市内中小企業者の経営安定化に資する事業であるため妥当である。
	■政策調整会議による評価	
	評価	◎評価理由
	A	A. 実施 B. 一部実施 C. 実施しない 市内中小企業者の運転資金確保を円滑にし、厳しい状況にある事業者の支援に資すると認められることから、事業実施は妥当である。
■庁議による方針		
評価	具体的な方向性	
A	A. 実施 B. 一部実施 C. 実施しない 担当課の提案どおり実施するものとする。	